

広報



第486号

あくね



「おいしいですよ」 キビナゴのフルコース

市旅館組合では、阿久根でとれた新鮮なキビナゴ料理を観光客に楽しんでいただき、旅館のイメージアップにしようと6月12日「キビナゴフルふるコース」と銘打って試食会を実施。

刺し身や塩焼きなどの一般的なものから白ワイン蒸し、中華風チリソースいため、塩辛など17種のキビナゴ料理に、参加した関係者らも「どれも味は最高」と、高い評価を得ました。

62年7月号

久根が好きです。 の住むまち はちの手で きれいに しましょう!!

7月26日(日)
三万人クリーン作戦

「特にヒドイ」

空き缶の投げ捨て

「自分たちの住む阿久根をきれいにし、住みやすい明るい町づくり」という気持は市民だれしもが願っていることであります。しかし、残念なことに市内を眺めてみますと、道路沿や海、川、あるいは市民の憩いの場である公園でさえ、空き缶やゴミなどが散乱している状態です。

私たちは、今一度ふるさとの美化活動に努め「自分たちの住む町は、自分たちの手できれいにしましょう」という気持を、子どもからお年寄りまで市民みんなが持つことであります。

最近、市内ではボランティアグループや中学校、あるいはボーイスカウトの皆さん方が積極的に美化活動に努められ、この人たちのおかげで、すっかり空き缶やゴミなどもなくなり、きれいになりました。しかし、しばらくするとまた空き缶などの散乱が見えはじめ、せつかく汗水流して行った善意が報われず残念に思われることもあつたのではないのでしょうか。

私たちの住む阿久根市は観光にも力を入れています。

観光といいますと、まず最初に頭に浮かぶことは観光客に悪いイメージを与えてはいけないということ。それには、やはり何となく「ゴミのない、きれいな町で観光客の皆さんを迎えましょう」という気持を持つことが大事

であり、地域住民ができる観光客への対応姿勢のひとつであります。西目地区から大川の国道二号沿の海岸線などは景勝地として目を引くものがありますが、残念なことに道路沿には車中からの投げ捨てだと思われる空き缶などが散乱しており、せつかくの景勝地もだいなしです。

近くにゴミ入れがあるにもかかわらず、空き缶が散乱していることは人間の良識を疑いたくありません。

汚れていない
所には投げ捨て
にくい空き缶

ある調査によりますと、六箇月



阿久根駅前を清掃する専任グループ「六〇会」のみなさん



黒之浜漁港を清掃する専任グループ「コスモス」のみなさん

ボランティアの
善意
ムダにしないで



青年会議所主催のウォークラリー大会終了後、大島を清掃する参加者ら



市街地の空き缶拾いをする阿久根中学校の皆さん



きれいな公園で元気に遊ぶ子どもら（鶴見公園）

きれいな阿久根市 自分たち自分たち

間で二千個以上も投げ捨てられていたところの草の一部を刈り取り、三週間後に調べてみますと、草のないところは空き缶二十八個だったのに対し、草むらには倍以上の空き缶が投げ捨てられていたという事です。

少しでも自分のしたことを隠す

このことできる草むらめがけて捨てられていたのです。

きれいな町づくりのお手本にと

散乱ごみ対策モデル都市に指定

全国で三箇所 県では阿久根市が初めて

このことから、空き缶がすでに捨ててあると気軽にそこに捨てるようになり、片付けられていけば捨てにくいことが伺えます。

東京都にある財団法人グリーン・ジャパン・センターが実施している「散乱ごみ対策モデル事業」に、このほど阿久根市が指定を受け、現在、活動の準備が進められています。

これは、住民総参加で環境美化運動を展開することにより、空き缶、空きビン、紙くすなどの、ごみの散乱を防止するとともに、地域の散乱ごみの清掃に努め、合わせてごみの減量、再資源化を促進するため、補助金を与え、もっと美しく住みよい快適な生活環境づくりを目的としたものです。

この事業は、昭和五十五年度から始められ、毎年全国で三箇所から五箇所が指定されていますが、本年度はこの指定に阿久根市も入り、県内では初めてのモデル都市となります。

事業計画としては、空き缶などの散乱のひどい海水浴場については「一人一缶持ち帰り運動」を提唱したり、大型縦看板を設置する



空き缶資源化に活躍する「カンの太郎」

など、また主要幹線道路の散乱防止については、交通安全協会と連携し、ドライバーへのごみ箱やパンフレットなどの配布を行う計画であります。

生活道路周辺の散乱ごみについては、小中学生の通学道路になっていることから、いくつかの学校に空き缶プレス機や磁選機を設置し、実績に応じて図書券を贈呈するなど、空き缶に対する資源ごみ

としての認識を深め、ひいては家族ぐるみの運動展開に努めることにしています。

現在、空き缶などの資源ごみについては、丸内区にある北薩広域行政事務組合のじん茶処理場で一括処理されていますが、各種団体等の回収実績については、資源ごみを市有地などに一時集めておいて、直接資源業者に売却し、その代金を回収団体に還元していくこ



伊勢市のクリーン作戦ではロータリークラブからボーイスカウトにゴミ収集用に2台が寄贈されました

とを検討中であります。
市民の皆さんも、この事業にご

子どもからお年寄りまで参加しましょう

三万人クリーン作戦

7月26日(日) 早朝ラジオ体操終了後

七月二十六日に青年会議所主催で三万人クリーン作戦が実施されます。

これは、当日朝のラジオ体操終了後に市民総参加で、それぞれの集落の空かんや空きビン、ゴミなどを拾い、きれいな阿久根市にしようとの目的で行われます。

昨年は、多くの市民が参加して道路や海岸、公民館周辺、公園などをきれいになりましたが、参加された皆さんは、きれいにしようと

理解いただき、ご協力くださるようよろしく願います。

うことが、どれだけ自分の心をさわやかにしてくれたかを肌で感じられたことと思います。

三万人クリーン作戦の目標は?

青年会議所では、一昨年までは高松川の清掃作業を実施していましたが、会員から、高松川だけをきれいにしても意味がない、阿久根市全体をきれいにし、住みやすい町づくりをめざそうじやないかという声を持ちあがり、昨年から「三万人クリーン作戦」と銘打って実施したものであります。

三万人クリーン作戦の目的は、あくまで「自分たちの住む町は、自分たちの手できれいにしよう」ということが基本です。

しかし、年一回だけの清掃だけでは、市内はきれいになりません。そこで例えば「毎月一回、第二日曜日」をクリーンの日と定め、区民総出で早朝一時間かけて、自分たちの住む集落や近辺の国道、県道

あるいは海岸などを清掃し、また時には区民で話しあい、人のよく通るところには花壇などを設けたりして、市民全員に環境美化の意識高揚を図る、これがクリーン作戦であります。

「住むなら阿久根に」の町づくりを

そこに空き缶や空きビンなどが捨てられていても「だれかが拾ってくれるだろう」とか「一個や二個ぐらい捨てても別にかまわないだろう」という、この間違った気が持が市内全体を汚くさせる大きな

原因であります。
市民一人一人が本当に自分たちの住む阿久根を好きならば、きれいになりたいという思いは、おのずから行動となって現れてくるはず

他市町村の皆さんに「阿久根市はきれいなところだ。こういった町に住んでみたい」と思わせるような阿久根市づくりも決して夢ではないと思います。

七月二十六日に実施される三万人クリーン作戦を、ぜひ三万人市民の手で成功させ、きれいな阿久根市づくりの発奮剤としたいものです。ご協力をよろしく願います。

三万人クリーン作戦にご協力を



(社)阿久根青年会議所 理事長 白坂裕一

私たち(社)阿久根青年会議所では、昨年から「三万人クリーン作戦」と銘打って阿久根市の

清掃、美化運動を推進しておりますが、今年もまた七月二十六日(日)午前六時に花火で合図し、ラジオ体操終了後、実施することになりました。

名前のごとく市民全員が参加して、市内をきれいに住みやすい町づくりにするためのものでもあります。

市民のみなさん方が自分たちの住んでいる地区の空き缶拾いや道路等の草刈り、清掃などに積極的に参加していただき「三万人クリーン作戦」が成功しますようご協力をお願いします。

税の相談日

7月20日(月) 午前10時～午後3時

8月20日(木) 午前10時～午後3時

▽場所 阿久根商工会議所
※相談は無料です。お気軽におこしください。

中学生と高校生の税の作文募集

▽テーマ 税についてのことなら何でも結構です。

□中学生 千六百字以内

□高校生 三千字以内

締切 九月五日まで

提出先は、どちらも出水税務署へ送付してください。

〒899-02 出水市昭和町22-13 出水税務署

年金相談日(毎月20日)

7月20日(月) 午前10時～午後17時

8月20日(木) 午前10時～午後17時

市役所

ワンちゃんのひきとり

7月28日

8月4日・13日

午前10時～10時30分

保健センター



お手がらでした

柏木正豊さん(筒田区)
中野良隆さん(筒田区)

古井戸に落ちた 2人の少女を救う

阿久根警察署が表彰

古井戸に落ちていた二人の少女を助けた筒田区の柏木正豊さん(61)と中野良隆さん(60)の二人を六月十日、阿久根警察署が人命救助で表彰しました。

五月十五日午後五時頃、野イチゴとりをしていた小学生二人が、草で覆われ、しかもフタも腐食していたため古井戸に転落。近くでゲートボールの練習を楽しんでいた

た柏木さんと中野さんの二人が子どもたちの「助けてー」の悲鳴にきづき、急いで現場にかけつけ、首まで水につかっている二人を無事、救助しました。

柏木さんらは「ゲートボールの練習は五日おきに行っており、丁度この日が練習日だったので幸いしたようです。もし練習日でなかったらと思うとゾッとします」と



(上) 警察署長から表彰を受ける中野さん(右)と中野さん(左)と中野さん(右)感謝状を手にする柏木さん(左)

落ちたら大変!



古井戸を点検する消防分団員(西目地区で)

あなたのお家の古井戸
だいじょうぶですか!?

市消防分団が点検実施

話され、二人を助けることができ、たことを大変喜んでいました。

古井戸に落ちた二人の子どもが間一髪助けられ、私たち市民もホッと胸をなで下ろし大変喜んでるところですが、市では、早速市内の消防分団にお願ひし、各地区の古井戸の点検を実施しました。その消防分団の報告によりますと、古井戸の数は思ったよりもかなり多く、しかも、ふたをしてあっても老朽化しており、このままの状態では大変危険であるものも多くあるとされています。

山手地区に行きますと、ミカン畑などで薬を散布する時に利用する貯水槽をよく見かけますが、これも一歩まちがえば、子どもにとっては事故につながるものであります。特に夏休みは、子どもたちが長い休みの中で元気に遊びまわるときでもあります。かわい子どもたちが、古井戸やこの貯水槽に落ちてしまつてからでは遅いのです。今一度、あなたのお家の古井戸や畑の貯水槽が危険でないか確認し、事故のない明るい環境づくりにご協力ください。

第2回定例市議会

阿久根中学校屋内運動場 改築工事費など計上

一般会計十三億八千万円を補正 総額約八十二億八千万円に!!

第二回定例市議会は、六月十一日から二十三日までの十三日間の会期で開かれ、認定一件、報告一件、議案十二件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

また、一般会計予算に十三億八千六百六十五万四千円が追加され、予算総額を八十二億七千八百三十四万一千円としました。

認定一件は「横手羽田線」牧内村中線「山下奥木場線」の三線が市道路線に認定されたものです。報告一件は、繰越明許費の報告



改築される阿久根中の屋内運動場

主な議案は次のとおりです。

▼阿久根市過疎地域振興計画の一部変更について

市道「桐野餅井線」「高田桐野線」「飛松落線」の三線の整備を過疎対策事業として追加変更したものを。

▼阿久根市木佐木野辺地総合整備計画の一部変更について

木佐木野辺地総合整備計画の農道整備において、延長及び幅員を拡大変更したものを。

▼阿久根市国民健康保険税条例の一部改正

医療費の上昇に伴い、国民健康保険税の税率を改正するもの。

▼阿久根勤労者体育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

雇用促進事業団との共有に係る野球場、庭球場が完成するため、勤労者体育センターの一部を改正し、両球場の使用料などを定めたもの。

なお、農業委員会の議会議決委員には山田勝氏(42)を推薦決定。また、二階堂進総理事現に関する決議も行われました。

一般会計補正予算 1,381,654千円の主な内容

(単位：千円)

総務費 305,429	○有線放送維持管理補助金 940 ○交通安全婦人補導員設置補助金 734	商工費 9,502	○夏まつり行事補助金ほか 5,486
民生費 13,526	○進行性筋萎縮症者療養等給付事業 2,042	土木費 352,248	○道路補修工事(大島線ほか25) 35,000 ○市道改良舗装工事(上原桐野線ほか19線) 171,810 ○脇本浜急傾斜地崩壊対策事業負担金 3,100 ○里道整備事業補助金 5,916 ○住宅建設工事ほか 28,400 ○がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 15,950
衛生費 2,045	○衛生自治会運営補助金 100	消防費 5,505	○防火水槽設置補助金 2,700
労働費 947	○失対就労者共済ほか補助金 897	教育費 353,186	○大川小学校危険校舎改築工事ほか27,594 ○阿久根中学校屋内運動場改築工事ほか 196,800 ○公民館建設補助金 1,000 ○総合運動公園整備工事費ほか 95,280
農林水産業費 338,566	○えんどう連作障害対策土壌消毒事業補助金 2,150 ○広域畜産環境対策事業補助金 78,600 ○県営農免農道測量設計ほか委託料(丸内地区ほか) 5,360 ○県単基幹農道改良舗装工事ほか(高之口、白木川ほか) 41,422 ○市単土地改良事業補助金(尻無農道新設ほか) 6,834 ○農道改良受託事業費(黒之上ほか8線) 58,800 ○林道改良事業(白木川線) 14,350 ○森林総合利用促進工事ほか 20,710 ○間伐材魚礁設置事業補助金など 3,684 ○牛之浜漁港改修工事ほか増加分 73,080	諸支出金 700	○災害援護資金貸付金増加分 700



しまったではもう遅い 運転する時には 一滴の酒もダメ!!

飲酒運転検挙者が

昨年は市内から八十六人も

このほど昭和六十一年の交通白書がだされました。これを見てみますと、昭和六十一年に阿久根市の飲酒運転検挙者は表のとおり、驚くことに八十六人もおられます。また、県内市町村で当市は、市町村別人口一万人当たり交通事故死傷者も悪い方から十位以内に入っており、ただただ残念に思うばかりであります。

アルコールの 落とし穴

酒を飲んだ場合、最初に視力や運動神経がぶれば、酔いを自覚できるのですが実は、まっさきに影響を受けるのは判断力や自制心なのです。このため酔っている者ほど「おれは酔ってなんかいない。正気だ」などというがらで、このことからわかるように酔いの程度は自分で判断できないものです。また、酒による酔いには個人差があり、たった一盃の酒で酔う人もいます。さらに、同じ人でもそのときの体調、飲み方、酒の種類、温度のちがいなどによっても、同じことがいえます。

一滴の酒でも飲んでいて交通事故を起こせば、事故は正常な運転ができなかった証拠そのものですから、酒酔い運転による結果ともいえるのです。

このことから、運転の基本姿勢は「一滴の酒を飲んでも運転はダメ」という以外に、安心できる方法はないのです。

「一杯ぐらいいは」
この安易な気持が
あなたの人生を
破滅に

「たった一杯ぐらいいはだいじょうぶ」と、思って飲んだアルコールが、ふと気がついてみると事の重大さに遭遇し、会社は退職、い

や、これぐらいいで済めばよいものを家族や親類にいたるまで暗い一生を送ることになってしまうのです。

- 酒飲み運転者の言い分
- 少しぐらいの酒では事故を起こさない。
 - 少し酒を飲んだ方が調子がよい。
 - ひと休みしてから酔いがさめた。
 - 酔っていない。
 - 車を置いていくわけにはいかない。

交通事故

家族や地域ぐるみで

徹底した

「四ない運動」を

市民の皆さん、さっそうと今日から、

○運転者は

「運転するなら酒は飲

まない」

「飲んだら運転しない」

○また、家族や地域では

「運転する人に絶対に

酒をすすめない」

「酒を飲んだ人に絶対に

に運転させない」

この「四ない運動」を、運転者はもちろんのこと、家族や地域ぐるみで積極的に取りくみ、飲酒運転の撲滅を図り、楽しく明るい毎日が送れるよう市民の皆さんのご協力をお願いします。

昭和61年地区別 飲酒運転検挙者数

大字名	飲酒
大川	11
西目	5
波留	21
山下	5
鶴川内	4
折口	4
多田	1
脇本	15
赤瀬川	12
鶴見	0
大丸	3
港町	0
本町	1
琴平	1
高松	1
新浜	1
丸尾	0
丸海	0
合計	86



アルバム

⑦1211内214へ



“阿久根の海で でっかい休日をも 熊本などで観光宣伝

阿久根市でも本格的な観光シーズンを迎え、市全体に活気が見られる時期となりましたが、市観光協会では六月十五日から十七日までの三日間、熊本市や入吉市、鹿児島市などを訪れ、夏場の観光宣伝を実施しました。

訪問先ではキビナゴやボンタン漬けなどのプレゼントや「阿久根ハンヤ節」の踊りを披露したりして「海のきれいな阿久根にぜひ遊びにおいでください」と汗ダクになりながら宣伝しました。

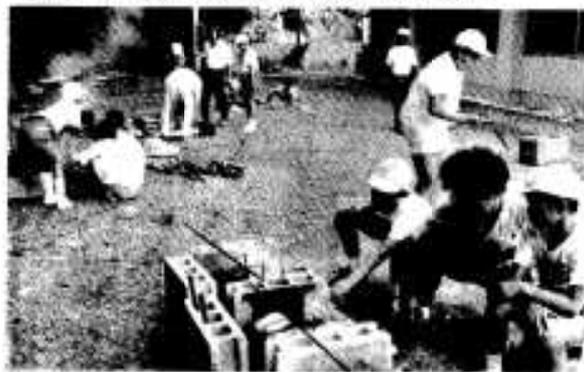
寝食を共にして協調性を養おう

小学生「集団宿泊学習」

集団生活で自主、協調性を養おうと、市内の各小学生による集団宿泊学習が6月にそれぞれ市青年の家で行われました。

この中で山下小と尾崎小は合同で6月17日、18日の1泊2日で行い21人が参加。

食事も自分たちで作れ、またカヌーに乗るなどして、貴重な体験に大変喜んでいました。



若い力で住みよいまちづくりを、

漁協・農協青年部市青年連合会を結成

若い人たちが組織している青年会議所、市漁協青年部、熊之浜漁協青年部、市農協青年部、4Hクラブ、市青年団の6団体が6月13日集まり、市青年連合会を結成しました。

同日は結成記念ソフトボール大会で交流を図ったあと、総会では規約や青年憲章を定めるなど、今後住み良い阿久根市づくりに向かって、力を合わせてがんばっていくことを誓っていました。





**市役所や消防署を訪れ
「元気でがんばってください」と
花をプレゼント**
—めぐみ幼稚園児—

めぐみ幼稚園児が6月17日、市役所や消防署などに訪れ「毎日ご苦労様です。元気でがんばってください」と花をプレゼント。市役所では、かわいい園児らの思いもよらぬ励ましに、出迎えた川畑市長らも大変喜んでいました。



**県の水質検査
三海水浴場とも「快適」**

県では、利用客の多い県内の海

大島・脇本・大川島の三海水浴場で七月一日、観光協会など関係者が出席し海開きが行われ、大島では南国交通のガイドさんなどが初泳ぎを楽しみました。

このことにより阿久根の三海水浴場とも「きれいな海」であることが証明され、海水浴客も安心して楽しめることと想います。



みんなの
行事・催し物など
お寄せ下さい。

海開き
“きれいな海で
思いきり楽しんで”
大島・脇本・大川島の三海水浴場

**郷土出身の花田正実画伯の
油絵を市に寄贈**

昭和62年 成人者一同

今年1月、成人式を迎えた皆さんが記念として市に油絵(8号)を寄贈しました。

油絵は、大川出身で現在鹿児島市にお住まいの花田正実画伯にお願いしたもので、花瓶に生けられている花を何ともいいようのない明るい色彩で描かれています。

市では、これを中央公民館大ホール入口に掲げ、市民の心を明るくさわやかにしてくれることと想います。
(右端は花田画伯の夫人、伊都さん)



**市役所の憩いの場、市民ホールに
大型テレビを寄贈**

市ライオンズクラブ

市ライオンズクラブの福永明会長らが6月3日、市役所に訪れ、市民ホールに大型テレビを寄贈しました。

これは昭和53年の市庁舎落成の際に、同クラブが贈ったテレビが古くなったため新しい29型のテレビを再び寄贈されたもので、来庁した市民の皆さんの疲れをいやしてくれることと想います。



「あっぱれ、お年寄り3人組
練習 弓道3段にそろって合格
始めて二年

出口矢次郎さん(70)花木清美さん(69)下田宗人さん(67)



左から 出口さん、花木さん、下田さん

練習を始めてわずか二年、しかも六十七歳や七十歳という高齢の三人の方が、このほど開かれた弓道の昇段試験でそろって三段に合格しました。

このあっぱれ三人組の方は中村区の出口矢次郎さん、的場区の花木清美さん、新町区の下田宗人さんで、弓道を始めたきっかけは、昭和六十年四月に行われた市教育委員会主催の弓道教室。

県弓道連盟阿久根支部にも加入

している三人は初段、二段とも一回で合格しましたが、三段は難しいとの声を耳にしなから、半ば挑戦の気持ちで受験。しかし、昨年完成した市弓道場で思いきり練習した努力が実り、見事一回で合格した関係者からも称賛の声があがっています。

三人とも「次は四段挑戦です」と、口をそろえて話され、三人の顔には「やればできる」という氣迫がみなぎっていました。

おかあさん ②9

ありがとうございます



紀美代ちゃんと若松末子さん(お母さん)

尾崎区

若松紀美代(11歳)

おかあさん ありがとうございます

おかあさんは、いつも私達子供にのめんどろをよくみてくれます。いうことを聞かない時は、すぐおこります。

でも、おこるお母さんでも、ちゃんと家の仕事をするお母さんは大好きです。

これからも、いろいろとつかれることもあると思うけど、元気でがんばってほしいです。おこつてもいいから、健康でいてほしいなあとと思います。

図書館だより

今月の新書図書



▽毎日新聞社編「うちの父ちゃんわが家の亭主」▽関根モト子「婦長さんの知恵袋」▽海江田万里「今どうすれば一番損をしないか」▽樋口恵子「女の人生いつでもスタートライン」▽本田宗一郎ほか

「父親の価値はどこで決まるか」
▽増子忠道編「老いがよければすべてよし」▽安部謙二「極道の恩返し」▽赤川次郎「さびしい独裁者」▽西村京太郎「西魔界島駅殺人事件」▽平岩弓枝「ふたりで探偵」▽池波正太郎「梅安影法師」▽栗本薫「魔界水滸伝・12」▽部永漢「いま、お金絶対常識」▽安部謙二「極道渡世の素顔な面々」▽広瀬久美子「女の人生度胸したい」▽佐藤愛子「こんな暮らし方もある」▽平岩弓枝「水曜日のひとりごと」▽横田三郎「脳卒中から生還した記者」▽高樹のぶ子「陽さかりの迷路」

阿久根歌壇

折田憲司選

(秀逸)

日すからの雨やみし夜のわが庭に
雲となりて来しか亡き夫

脇本 宮原 範子

(評) セザンヌは絵具をテレペン油で薄め塗り重ねる技法を採って画面に展覧したたるやうな質感を表現した。此の作品も下句を修正したので素晴らしい味が出た。

(佳作)

臥所にて読み退しある孫の便り述
世に遊び寝ぬるは事し

脇本 赤崎 タエ

現実には口惜しけれと足腰は次第に
弱く老いつつゆかむ

上松 達夫 律

ハンドルを自在に動かし一才の孫
が顔出す朝の厨に

本町 河南 節子

あざみ咲く無人の駅の上手のうへ
野良に行く人が立ちて手を振る

大丸 橋崎 幸

雨はれて緑あたらしき山の辺に小
鳩の声ひびきびきに聞く

鴻 川知 ヨソ

大鳥の見ゆる島に挿植あし頃は母
もわれも若かりき

愛媛 小島幸太郎

阿久根の民話 63 けちんぼ夫婦



むかし、町から離れた山手にぶげんしやの夫婦がいました。山や畑を持っていましたので、デカン(下男)もメロ(下女)も奉公していました。メロの焚くご飯は、かたひら飯といって、かたっぽうをいも、麦、



昭和六十年度に市の婦人会役員をしたのが縁となり、少しでも世の中の役にたちたいということでボランティアグループを結成し、

サークル紹介 45

ボランティアグループ
「六〇会」
人の喜ぶ顔が
私たちの喜び

このようすを見た旦那さんは、「なよ、こて来たか」と、尋ねました。奥さんは、「ピンピンしちよい キンビザコをこて来たもした」と、ワラツトを旦那に見せました。すると、旦那は怒って「ないごて、キンビザコをこて来たどよ。こや、飯どろぼじやらい、かてもんがよかと 飯すばっ食でね」と、いって

薬を入れ、かたっぽうは米だけ入れたものでした。米のほうは旦那たち、いも、麦、薬のほうはデカンとメロが食べるようになっていました。からいもも、よいものは売ってきずもや、売れない小さなものばかりでした。デカンやメロには、いもどりの頃になると、毎朝早く起こして、とりいれのすんだ人の畑をまわらせて、残っているいも拾いをさせました。

ある日のこと、久し振りに町へ買いいものに行つたけちんぼの奥さん、ぞうりはふところに入れたまま、手にはワラツトを下げて、帰ってきました。このようすを見た旦那さんは、「なよ、こて来たか」と、尋ねました。奥さんは、「ピンピンしちよい キンビザコをこて来たもした」と、ワラツトを旦那に見せました。すると、旦那は怒って「ないごて、キンビザコをこて来たどよ。こや、飯どろぼじやらい、かてもんがよかと 飯すばっ食でね」と、いって

名称も六十年にちなみ「六〇会」とつけました。会員は八人で、これまで老人ホームに慰問などを行いましたが、皆さんから大変喜んでいただきました。今後も老人ホームなどの慰問はもちろんのこと、在宅ひとり老人の人浴サービスのお手伝いも行う計画です。このような活動は、主人の理解なしではできませんので、年一回の反省会には夫婦同伴で出席し、いつまでも楽しく皆さんに喜ばれるグループでありたいと願っています。(代表者 奥ますえ)

農事だより (7月末~8月)

県阿久根農業改善改良普及所から



○ハエの防除対策
ハエの繁殖しやすい時期になりました。ハエは成虫で一生(三十日位で)四~五回産卵し、多くのハエが生まれ、やっかいな害虫です。ハエの防除には
一、発生源対策を実施する
(1)産卵場所が糞尿や厨芥残渣です。ので、なるべく早く取り除くことと、ハエの卵、幼虫は乾燥した場所では生息できないので畜舎の清掃、乾燥に努めること
(2)ハエの幼虫は、熱に弱いので堆積して、ビニールで完全に密封しよう(この時、石灰窒素の利用もよい)
二、成虫対策
ハエは砂糖などあまい物が好きです。重量比でボルボー一、ネグ

ホン一・三温糖一〇、を混合した毒餌にして、ハエの集まる場所に飼料袋等を利用して成虫を殺す方法等です。
●夏播野菜づくり
は種してから胡瓜は四十日、中国野菜(パクチョイ、チンゲンサイ)は三十日程度で収穫できます。キャベツは、グリーンボール、十月穫等の品質のよい品種を使い肥料を効かせて栽培しましょう。人参は、七月中に播種しますと十月には収穫できます。品種は、黒田五寸で一アール当り一五〇㎡、畦巾七五cm、株間二〇cmに一本立てにします。肥料は、一アール当たり完熟堆肥一〇〇kg、苦土石灰六kg、重焼燐二kg、磷酸安加里六〇四号六kg、施し、は種後は除草剤、トレファアサイド粒剤五〇〇gを全面に散布し、敷わら等をして灌水します。特に乾燥に弱いので注意します。
●普通水稲栽培管理
ウシカ、ツマグロヨコバイ、ハマキの発生する時期になりました。適期防除に心掛けて下さい。また七月下旬から八月上旬は中干しの時期です。田面に少し亀裂がつく程度に干します。無効分けつを抑制し、倒伏防止になりますので必ず実施するようにしましょう。



阿久根に生きる③

河北 利子さん (18) 桐野上区

男性に負けない 農業者をめざす

現在の農業は、どちらかという
と若い人は敬遠しがちであること
から、後継者対策にも頭を悩ませ
ている現状です。しかし、この時
代の流れに正面からぶつかり、し
かも阿久根市では十年ぶりという
女性就農者が誕生しました。

それが臨本で養豚業を営む河北
正人さん(51)の二女、利子さんで
す。今春、野田女子高を卒業し、農
業については全くの素人であり、
きっかけはと聞きますと「毎日、
父母が忙しく汗を流しているのを

みて、お手伝いの気持ちでがんばっ
てみよう」と、決心したとのこと
だそうです。

家では母豚八十頭や子豚など八
百頭がいますが、利さんは一日
も早く養豚について一人前になり
たいとのこと。現在、東町の大規
模養豚場に研修に通っています。

お父さんの正人さんは「利子の
兄が現在、日本大学農獣医科三年
で、あと三年して卒業したら帰っ
てくると思います。先のこととはわ
かりません。利子も初めは兄が帰
ってくるまでという気持ちでしたが
今では一人前の農業者になろうと
がんばっています。養豚業も厳しい
現状ですが、やってくれれると思
います」と話され、お母さんのマ
ツさん(47)は「この子は小さい頃
から動物好きであり、それも影響
しているのではないでしょうかと」
と、利子さんをやさしく見つめな
がら語ってくれました。

近い将来、利子さんには養豚業
で一番精神力のいる分娩舎が任せ
られるそうですが「今は一日も早く
仕事を覚え、がんばります」と、
利子さんのかわいい大きな目が輝
きをみせ、親子三人の顔が生き生
きとしているのを感じました。

友だちの輪 ③



弓野区
折橋ひとみさん(23)
Aコープ大川店勤務

- 趣味 旅行・生け花
- 好きなことば 真心
- 理想の男性 包容力のある人
- 仕事の心がまえ
レジ係をしていますが、常に笑顔を忘れない
ように心がけています。

※ 友だちを紹介してください。
牧内区の中野 まり子さん
次はあなたの出番です。

ハイイ元気だよ



神田 祐輔ちゃん (2)
中屋敷区
神田龍太郎さんの3男

「子ども用の3輪車に乗って遊ぶのが大好きで、とにかく元気な子です。
これからも何でも言える活発な男の子ど
もに育ててほしいと願っています」
明子さん(お母さん)

誕生

おめでとう

出生児	保護者	区名
小林 大介	勝美	(牧内)
山田 卓哉	未知夫	(大尾)
新村 麻美	洋一	(高之口)
福田 晃三	和則	(佐瀬)
鶴岡 麻弥	勇一	(湯)
倉津 勇樹	忠久	(倉津)
上野 拓	教次	(陳之尾)
倉津 晋平	守	(倉津)
水井野和美	千年	(尾崎)
福田 尚人	正己	(波留)
宮ヶ原 悠	悟	(一段)
平田 彩夏	勝	(横手)
大瀧 直人	安徳	(一段)
上堀由香子	博	(一町)
濱崎 碧平	常昭	(中村)
倉津あずさ	積	(牧内)
砂畑 有希	弘美	(中村)
寶永 良文	和博	(波留)
越川 佳祐	達也	(倉津)
宮野 洋介	榮藏	(一町)
早水 聖耶	憲志	(高之口)
川原 慶美	誠	(寺山)
川畑由里佳	世志仁	(高之口)
野畑 哉	修	(牧内)
川畑 英子	英徳	(的場)
川畑 孝喜	孝美	(川畑中)
馬見新章也	貢	(波留)
出口 愛	信夫	(牧内)
迫口 莉奈	高志	(上原)

在宅医さん

小山 博満	保	(黒之浜)
大野 徹也	徹	(桐野下)
木原 朗朗	真一	(波留)
福浦 定治	政志	(波留)
平田祐一郎	一美	(横手)
松水 省吾	三千年	(牛之浜)
浜之上医院	(79)2600	(脇馬場)
8月2日		
上園医院	(73)1055	(一町)
上野医院	(72)0420	(一町)
黒木外科	(75)0200	(下村)
8月9日		
堀切産婦人科	(73)0263	(高松)
田中外科	(73)0553	(大丸)
平医院	(75)2626	(古里)
8月15日		
大塚眼科	(72)0306	(浜)
内山病院	(73)1551	(高松)
石原医院	(79)0045	(橋之東)
8月16日		
筒井耳鼻咽喉科	(72)0040	(栄町)
喜多医院	(72)0038	(大丸)
脇本病院	(79)2121	(橋之西)
8月23日		
阿久根内科	(72)0578	(琴平町)
北園外科	(72)0016	(一町)

給油所の日曜当番店

7月26日		
落合石油	(上原)	(79)0055
南国産産	(鶴見町)	(72)0362
8月2日		
阿久根市農協	(折口)	(75)1302
阿久根石油	(港町)	(73)2430
8月9日		
折口石油	(折口)	(75)0251
阿久根市農協	(波留)	(72)0075
8月16日		
田野興産	(赤瀬川)	(72)0657
松水石油	(牛之浜)	(73)1342
8月23日		
マルハ商事	(湯)	(72)1555
池上石油	(新町)	(72)0807

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。ありがとうございました。

前嶋義人(上野) 石澤清(桐野) 上平享子(橋之東) 宮原明(中村) 増野等(大分市) 垂イク(波留) 中野キク(仲仁田) 羽田廣(葦野) 根比緒(浦) 城下ナミ(仲仁田) 中山新(波留) 松永文男(牛之浜) 猿楽ミサノ(佐瀬) 濱田栄(上野) 井上悦子(橋之東) 篤志 寄付

ごめいふくを

お祈りします

死亡者	年齢	区名
垂 貞義	70	(波留) イク
松永八兵衛	98	(飛松) 尾上高尾
中野榮次郎	82	(仲仁田) キク
井上 シズ	91	(橋之東) 悦子
根比矢一郎	76	(浦) 緒
鳴 弘	79	(新町) 大川内仁志
濱田美代子	2	(上野) 栄
中野アサノ	89	(田代中) 秀雄
羽田 さき	76	(葦野) 廣
別府 重満	52	(永田上) 律子
飯屋園 明	50	(古里) ナエ
中山 キエ	73	(波留) 新
猿楽 力	63	(佐瀬) ミサノ
松水 藤吉	79	(牛之浜) 文男
山口 幸泰	51	(羽田) スエノ
村山 シヅ	87	(山馬場) 好弘
築瀬ミヨノ	48	(高松) ヤエ
竹原ハツノ	83	(八郷) 親夫
園田 雪男	65	(山馬場) シズ子
水井野廣一	39	(尾崎) 一雄
猿楽ミホノ	78	(大川島) タミ子
十部セツエ	66	(桐野上) 七郎
石原スミエ	76	(桐野上) 貢

消防ミニニュース

6月の火災発生数	1(9)
6月の救急車出動回数	51(315)

交通事故相談日

8月13日(木)

午前9時30分〜午後4時
市役所市民相談室

6月の市内交通事故

発生件数	9(9)
死亡者数	0(1)
傷者数	11(9)

人口	29,394 (-17)
男	13,680 (0)
女	15,714 (-17)
世帯数	10,266 (+2)

市民こそぞって参加しましょう 夏まつり八月八日(土) 九日(日)

ハンヤ節おどり連

コンクールを実施

ハンヤ節おどりのコンクールを実施します。「ハッスル連」おどり上手連「かわいかった連」「ユニーク連」など数多くの賞があります。

市民みなさんが審査員

おどりコースの国道三号の歩道八箇所にて記入所を設け、市民みなさんに審査員になっていただきますので、どしどし記入し表彰連を選んでください。記入された方から抽選により二十人の方に粗品をさしあげます。



八日(土)

▼みこし・ブラスバンド・鼓笛隊パレード

午後六時から六時三十分(国道三号阿久根駅前)

▼ハンヤ節おどりパレード

午後六時三十分から七時五十分(国道三号阿久根駅前)

▼カラオケのど自慢大会

午後八時から九時五十分(新港の阿久根市漁協特設舞台)

▼ペーロン大会復活

九日(日)

▼奉納おどり

午前八時から(八坂神社)

▼演芸大会

午前十時から午後三時(新港の阿久根市漁協特設舞台)

▼ペーロン大会

午後三時から五時三十分(新港)

▼綱引き大会

午後一時から三時(新港の阿久根市漁協前広場)

▼花火大会

午後八時から九時二十分(新港波止場)

市営住宅の入居者を募集します

市では、これから空家になる市営住宅の入居者を募集します。

入居を希望される方は、都市計画課建築係に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、同係へ提出してください。

▼申込期間 昭和六十二年七月八日から三十一日まで
詳しくは、建築係までおたずねください。

る月間」です。これは、日頃皆さんが使っている道路を「より広く」「より美しく」「より安全」に使用する気持ちを高めることを目的としたものです。

道路はみんなの財産ですので、空かんと捨てたり、無断で看板等を設置したりしないようにしましょう。

老人の悩みごと相談所 鹿兒島シルバー110番 オープン

高齢者が抱えている心配ごと、悩みごと等の相談に応えるため七月一日「鹿兒島シルバー110番」が開設されました。悩みごとを自分だけで抱えこまないで、この「シルバー110番」へお気軽にご相談ください。

夏休みの主な行事予定

- 7月26日(日)
三地区親善体育大会
(牛深・長島・阿久根)
会場 阿久根市
- 8月1日(土)2日(日)
粟田出水地区大会
- 8月8日(土)9日(日)
夏まつり
- 8月11日(火)
市子ども会育成会球技大会
会場 総合グラウンド
- 8月16日(日)
四市対抗陸上大会
(串木野・川内・出水・阿久根)
会場 阿久根市総合グラウンド
- 8月22日(土)23日(日)
全九州小学男女ソフトボール大会
会場 総合運動公園等

ください。

▼相談内容

○老人福祉全般の相談

○経済○生活相談

○法律相談

○健康○医療相談

▼相談員

医師、保健婦、弁護士、社会保険労務士等専門相談員のほか老人福祉等の専門相談員が各種の相談に応じます。

▼代表電話

0992-0110

(T892) 鹿兒島市鴨池新町

一七 鹿兒島県社会福祉センター(内)

編集後記

ある人が「また、いやな季節になったなあ」と言われたので、私は「何故ですか。夏は楽しいではありませんか」と聞くと「いや、私が言うのは夏休みになると新聞紙上で目につくのが子どもの水難事故、それがいやなんですよ。」言われてみれば確かにそうです。子どもにとっては楽しい夏休みも、ちょっととした油断で悲しい夏休みになってしまいます。

子どもは、かけがえのない宝です。しつこいようですが、お父さんお母さん今一度子どもに約束させてください「子どもだけで海や川に遊びに行きません」と。(英)